

『文化組織』 総目次

〔凡例〕

- ・記事タイトル、著者名、ページの順に掲示した。記事タイトル・著者名は本文から採取し、表紙・カットの作者は目次を参照した。
- ・記事以外の項目（表紙・目次・扉・奥付など）は「」で括弧して示した。
- ・広告は冒頭に（広告）と付加し、広告主・広告内容を限定して示した。
- ・編者による注記は（*）で括弧して示した。
- ・記事タイトルから内容が判別したいものは、記事タイトル下にジャンルを注記した。ジャンルは目次に示されている場合はその情報を参照した。ただし、目次に「評論」と示されているものは一律で注記しなかった。目次で「評論」と示している場合と示していない場合の基準が不統一であったためである。
- ・連載もの場合は、（*（一））、（*（二））などと、回数を注記した。
- ・記事タイトルからジャンルが容易に想像できる場合や、記事タイトルに回数が明示されている場合は注記しなかった。
- ・旧漢字の漢字は、一部の固有名詞を除き新字に改めた。

『文化組織』 文化再出版の会発行

一九四〇（昭和一五）年一月―一九四三（昭和一八）年一〇月
（全四二冊）

第一巻第一号 昭和一五年一月一日発行（第1号）

創刊号

〔目次〕			
（広告）大阪商船			表1
主張 文化の組織	中谷博	1	3
政治から芸術へ（*一）	中野秀人	4	9
文化再出版の会について			9
窪川鶴次郎論 —— 文芸評論家としての一風格	中谷博	10	18
規約			18
地方文化ルポルタージユ —— 福島県			
夢の戦場 —— わが娘の時代におくる（*詩）	本多長兵衛	19	20、28
荊冠詩人	岡本潤	21	22
歴史の一頁	吉田一穂	23	25
赤づきん —— 杉山平助の肖像画	原田勇	26	28
	花田清輝		
	29	33	（表3）
千葉正平			表4

〔奥付〕

第一巻第二号 昭和一五年二月一日発行（第2号）

〔目次〕			
（広告）わかもと本舗			表1
主張 反俗的態度の消滅	齋藤武	1	2
青年教育の停頓 —— 現代の教育家の無力化を戒しむ	中谷博	3	10、16
批評精神の登場（*二）	中野秀人	11	16
新しい文化と古い文化	花田清輝	17	22
大陸に於ける宣撫工作	山本和夫	23	25
入会手続について			25
城壁（*詩）	大野正夫	26	
地方文化ルポルタージユ —— 長野県	原伊市	27	29
作品 アバウト点景	松田解子	30	32
文化再出版の会について／規約			表3
編輯後記	千葉正平		表4
〔奥付〕			表4

第一巻第三号 昭和一五年三月一日発行（第3号）

〔目次〕			
（広告）わかもと本舗			表1
主張 未来神話	吉田一穂	1	2

錯乱の論理 花田清輝 3-8
 四角い卵 (籾の戦争観—塹壕の泥) サキ作、佐多蟬矢訳 9-12
 (広告)『詩原』三月創刊号(赤塚書房) 小野十三郎 12
 蟹気楼 (*詩) 本多長兵衛 14-15
 信達農村雑記 (*一) 佐藤吉熊 16-19
 江南の春 (*研究会案内) 阿部周治 20-22
 地方文化ルポルターージュ—新潟県— 『文化組織』No.2 (*目次) 22
 黄土の中の文明 (*詩) 井上麟三 23-24
 弘暁の百姓家 永田正義 25-26
 入会手続について 中野秀人 27-32
 目的と手段の顛倒 (*三) 26
 文化再出発の会について/規約 表3
 編輯後記 吉田一穂 表4
 [奥付] 表4

第一巻第六号 昭和一五年六月一日発行 (第6号)
 [目次]
 (広告) 中野秀人『童話黄色い虹』(童話春秋社) 表1
 主張 農村と娯楽 佐藤吉熊 1-2
 支那思想と民族 中山優 3-4、26
 道徳の決算 (*六・完) 中野秀人 5-10
 世界の素朴 (*詩) 池田克己 11-12
 映画時評 福池 11-12
 『南部鉄瓶工』前後—岩手県ルポルターージュ— (*一) 千葉正平 13-15

金を貸す人々 永瀬清子 10-12
 早春 (*詩) 秋山清 13
 地方文化ルポルターージュ—千葉県— 後藤俊 14-20
 (広告)『詩原』四月号(赤塚書房) 福池立夫 21-22
 文化映画の非文化性 浅野荘 23-25
 凶兆の鷲 (*研究会案内) 佐川英三 26-27
 鶴見川—帰還後間もなく(*詩) 本多長兵衛 28-29
 信達農村雑記 (*二) 齋藤武 30-32
 『文化組織』第一巻第三号 (*目次) 29
 文学者の社会意識 齋藤武 30-32
 入会手続について (*案内) 表3
 文化再出発の会について/規約 表3
 編輯後記 千葉正平 表4
 [奥付] 表4

第一巻第七号 昭和一五年七月一日発行 (第7号)
 [目次]
 (広告) 中野秀人『童話黄色い虹』(童話春秋社) 表1
 主張 技術、思想、実生活 齋藤武 1-3
 (*埋め草—転向者の生態について) 毛沢山 3
 相反の定理(文芸時評) 原田勇 4-9、16
 欠乏の美学 花田清輝 10-16
 (*埋め草—映画『オクラホマ・キッド』について)無邪鬼生 16
 上海 (*詩) 池田克己 17
 世紀の若さ 正木久雄 18-19
 『南部鉄瓶工』前後—地方文化ルポルターージュ— (*二) 千葉正平 20-23
 白い襦袢—忘れがたき記録— 中田不二男 24-31

第一巻第四号 昭和一五年四月一日発行 (第4号)
 [目次]
 (広告) 中野秀人『童話黄色い虹』(童話春秋社) 表1
 主張 飢饉 花田清輝 1-3
 模倣の関連作用 (*四) 中野秀人 4-9
 薊の花束 (*詩) 松田解子 13-16
 最後の頁が最初の頁 花田清輝 17-20
 小事件 (*詩) 倉橋顕吉 20
 地方文化ルポルターージュ—八王子— 山崎安雄 21-22
 当世文化風景断片 岡本潤 23-24
 パイ・プレリア的立場—社会生活並びに芸術上に於ける 森栄晃 25-26
 類似的諸形態 (*五) 中野秀人 27-32
 連続講座『絵画と文学』中野秀人氏 (*案内) 32
 文化再出発の会について/規約 表3
 編輯後記 福池立夫 表4
 [奥付] 表4

第一巻第五号 昭和一五年五月一日発行 (第5号)
 [目次]
 (広告) 中野秀人『童話黄色い虹』(童話春秋社) 表1
 主張 文化と大衆性の問題 千葉正平 1-5
 (*振替口座開設案内) 原田勇 6-10
 ブウルジェウの再生 蕭紅、山本吉夫訳 11-12
 紅い果樹園 蕭紅、山本吉夫訳 11-12

〔表紙〕 中野秀人 表1
 (広告) 中野秀人『童話 黄色い虹』(童話春秋社) 表2
 〔目次〕 1
 主張 道は近きにある 太田博夫 2-4
 国民主義文学理論の提唱 —— 其の三 —— 中谷博 5-11
 動く文壇 (文芸時評) 原田勇 12-18
 雑感 堀田昇一 19-20

第一巻第一〇号 昭和一五年一〇月一日発行 (第10号)
 —— 戦時体制版 ——
 映画について 長田恒雄 34-36
 詩の世界の狭さ 小野十三郎 37-39
 無気味な沈滞 (文芸時評) 原田勇 40-45、57
 ゴグの手記より (*二) ジョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 46-57
 北極を越えて (*二) ジョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 46-57
 ギョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 46-57
 毛虫の季節 (*詩) 北川冬彦 64-65
 泥鰌掬 (*小説) 高山慶太郎 66-79
 パラシユート 片岡生、憂国の士、○生、K・I生、倉橋生 80
 文化再発刊の会について/規約 表3
 〔奥付〕 表4

第一巻第一一号 昭和一五年一一月一日発行 (第11号)
 —— 戦時体制版 ——
 〔表紙〕 東郷青児 表1
 (広告) 中野秀人『聖歌隊』(文化再発刊の会) 表2
 〔目次〕 1
 主張 新文化建設の主張 村松正俊 2-5
 壁 (*詩) 野口米次郎 6-8

ゴグの手記より (*三) ジョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 21-28
 詩二篇 夜の機関車/燈火管制 岡本潤 29-30
 北方山水 (*詩) 高島高 31-32
 掌 (*詩) 藤森俊郎 32-33
 北極を越えて (*三) ジョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 32-33
 ギョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 32-33
 神 ゲオルグ・バイドウコフ、竹田敏行訳 34-46
 私の住んで居た町 中野秀人 47-66
 日本美術界の動向 竹田敏行 67-80
 国民演劇の母胎としての新しき劇詩に就いて 沼田城佳 81-83
 —— 新劇に代るもの —— 村川秀夫 84-86
 パラシユート 神奈川県一愛読者、長野吉村生、奉天一誌友、樺太の一読者、秋田S生、編輯部花田 87-88
 文化再発刊の会について/規約 表3
 〔奥付〕 表4

第一巻第八号 昭和一五年八月一日発行 (第8号)
 —— 戦時体制版 ——
 〔表紙〕 中野秀人 表1
 (広告) 中野秀人『童話 黄色い虹』(童話春秋社) 表2
 〔目次〕 1
 主張 民族の力と民族の文化 村松正俊 2-5
 国民主義文学理論の提唱 —— 其の一 —— 中谷博 6-13
 探偵小説論 花田清輝 14-19
 講座予告 (*案内) 19
 悪魔に憑かれた詩人 —— レエルモンツの片影 —— 岡本潤 20-25
 肉体 (*詩) 倉橋顕吉 26-28
 落書 (*詩) 関根弘 28-30
 三つの課題 (文芸時評) 原田勇 31-38
 ゴグの手記より (*二) ジョヴァンニ・パピニ、大木惇夫訳 39-46

北極を越えて (*二) ゲオルグ・バイドウコフ、竹田敏行訳 47-51
 文化と生活力 齋藤武 52-54
 原稿募集 地方文化ルポルタージュ/パラシユート欄 54
 女中 (*小説) 榎島兼次 55-59
 ヒットラー —— 戯曲 —— 中野秀人 60-78
 パラシユート 本多長兵衛、丸山生、一平民読者、竹島生、池田克己、長田恒雄、福池立夫、M・A、関根弘 79-80
 文化再発刊の会について/規約 表3
 〔奥付〕 表4
 第一巻第九号 昭和一五年九月一日発行 (第9号)
 —— 戦時体制版 ——
 〔表紙〕 中野秀人 表1
 (広告) 中野秀人『童話 黄色い虹』(童話春秋社) 表2
 〔目次〕 1
 主張 わかる、わからんの弁 中野秀人 2-4
 現代のアポロ 花田清輝 5-14
 国民主義文学理論の提唱 —— 其の二 —— 中谷博 15-27
 (*映画『木石』評) 私設検閲係 27
 詩と科学の夢 —— 草野心平を送る —— (*詩) 岡本潤 28-30
 芸術運動と画壇 内田巖 31-33

第二巻第二号 昭和一六年二月一日発行 (第14号)

〔表紙〕	内田巖	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』(文化再発の会)		表2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2-3
粉挽場で(主張)	花田清輝	4-7
絵画と文学 (*三)	中野秀人	8-18

第二巻第三号 昭和一六年三月一日発行 (第15号)

〔表紙〕	内田巖	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』(文化再発の会)		表2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2-3
絵画と文学(講座) (*四・完)	中野秀人	4-13
果物 家畜 恋愛	H	13
様々な異質性の混同	小野十三郎	14-19

鬼の児誕生 (*詩)	金子光晴	40-41
闖入者 (*小説)	中野秀人	42-60
小熊秀雄のこと	堀田昇一	61-64
転換期のポーズ、解剖学教室 (*短歌)	伊東十三夫	65
機関車二題 広軌機関車操作/又 (*詩)	小野十三郎	66-67
極の誘ひ (*エッセイ)	吉田一穂	68-73
日本の城 (*詩)	永瀬清子	74-76
旅行記 (*小説)	高山慶太郎	77-89
遠眼鏡記 (*二・完)	原田重之	90-104
南阿の元旦 (*小説・一)	深田寿	105-112
絵画と文学 (*二)	中野秀人	113-120
文化再発の会について		表3
編輯後記	中野	表3
日本詩人協会結成記念 講演 (*案内)		表4
〔奥付〕		表4

焰 (*詩)	内田巖	19-21
電光ニユース (*詩)	佐川英三	22-24
アルズルウム紀行 —— 一八二九年遠征に際して ——		
ア・エス・プウシユキン、倉橋頭吉訳		5-36、42
覚え書二つ(ユートピヤ/エンリコ・Mの幻影)		
秋本義勝		37-42
国民主義文学理論の提唱 —— その四 ——	中谷博	43-52
パトン	H	52
姉の街 (*小説)	柴田鍊三郎	53-63
白眉 : 折紙の詩法 : (*詩)	佐藤英麿	64-65
直江津の宿 (*小説)	竹森一男	66-79
編輯後記	岡本潤	80
文化再発の会について		表3
〔奥付〕		表4

第一巻第二二号 昭和一五年二月一日発行 (第12号)

〔表紙〕	東郷青児	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』(文化再発の会)		表2
〔目次〕		1
主張 新体制と文化運動	齋藤武	2-4
童話考	花田清輝	5-12

第二巻第一号 昭和一六年一月一日発行 (第13号)

—— 作品特輯 ——

〔表紙〕	東郷青児	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』(文化再発の会)		表2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2-3
卑俗の意義(主張)	岡本潤	4-8
帽子について (*小説)	花田清輝	9-39

黄金分割	花田清輝	9-16
探求と障害	小野十三郎	17-21
「北方の星座」其他(文芸時評)	原田勇	22-28
最古の微笑 (*詩)	池田克己	29-34
宜しい、宜しい —— 童話 ——		
ブレイズ・サンドラル、中野秀人訳		35-40
北極を越えて (*四・完)		
ゲオルグ・バイドワコフ、竹田敏行訳		41-50
小説 同胞	竹森一男	51-64
創作 巷勘介	龍尾史郎	65-76
書評 中谷宇吉郎著「日本の科学」/永瀬清子詩集「諸国の天女」	岡本潤	77-78
パラシユート 福島市 吾妻忍、大分県中津市より一読者発、		
福岡 河野生、丹波渡邊正雄、信州剣夫生		79-80
文化再発の会について/規約		表3
〔奥付〕		表4

創造と歴史 —— 美術新体制への覚え書 —— 羽柴三平	13-19	
農民文学私観	原伊市	20-26
文学の宿命(文芸時評)	原田勇	27-33、36
舞台芸術としての詩	永瀬清子	34-36
渦 (*詩)	岡本潤	37-42
M伸銅附近の野にて (*詩)	倉橋頭吉	43-44
上海雜草原/黄昏 (*詩)	池田克己	45-50
ふじちゃん達のこと —— 俗物論について —— 局清		51-52
絵画と文学 (*一)	中野秀人	53-60
「萩原恭次郎詩集」について	岡本	60
英雄 (*小説)	柴田鍊三郎	61-73
遠眼鏡記 (*小説・一)	原田重之	74-80
文化再発の会について/規約		表3
〔奥付〕		表4

見物心理	J・O	19
新中日学会の人々・序章 【上林から尾島への手紙】	龍尾史郎	20―28
アルズルウム紀行——一八二九年遠征に際して——（*二）	ア・エス・プウシュキン、倉橋顕吉訳	29―43
石ころ（*詩）	岡本潤	44―45
青空の改訂（*詩）	渡辺渡	46―47
幽霊（*詩）	関根弘	48―52
上海雑草原（二）（*詩）	池田克己	53―55
南阿の元旦（統）（*二）	深田寿	56―63
眼（*小説）	秋本義勝	64―65
十和田湖（*小説）	高山慶太郎	66―79
編輯後記	花田清輝	80
〔奥付〕		表3
文化再発の会について		表4

第二巻第四号 昭和一六年四月一日発行（第16号）

〔表紙〕	内田巖	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』（文化再発の会）		表2
〔扉カッパ〕	中野秀人	1
〔目次〕		2―3
女の論理	花田清輝	4―11
詩集 植物誌	小野十三郎	12―16

ピラミッドとハックスリイ	宗谷六郎	17―24
アルズルウム紀行——一八二九年遠征に際して——	ア・エス・プウシュキン、倉橋顕吉訳	25―36
読者に！		
遼東半島（*詩）	井上麟二	37―39
仲間（*詩）	松本千鶴	40―41
白魂記（*小説）	原田重之	42―65
散歩（*小説）	秋本義勝	66―79
文化再発の会について		80
編輯後記	O生	表3
〔奥付〕		表3
〔裏表紙〕（*文章・カッパなし）		表4

第二巻第五号 昭和一六年五月一日発行（第17号）

——作家論特輯——

〔表紙〕	柳瀬正夢	表1
〔広告〕中野秀人『聖歌隊』（文化再発の会）		表2
〔扉カッパ〕	中野秀人	1
〔目次〕		2―3
主張 人類の主張	中野秀人	4―8
杜甫序説	岡本潤	9―17
鏡のなかの言葉——レオナルド・ダ・ヴィンチについて——	花田清輝	18―28

前田寛治氏について（この一文を友人今泉篤男君に送る）		
誌友募集	内田巖	29―33
雪（*詩）	局清	34―35
道標のための覚え書		33
——重治芸芸理念を中心にしての省察——	水野明善	36―49
志賀重昂 ——「日本風景論」をめぐる——	小野十三郎	50―58
講演・詩朗読の夕（*案内）	文化再発の会	58
原子論の誕生（*原子論史第一章）		
能の座（*詩）	J・C・グレゴリイ、宗谷六郎訳	59―65
詩性の本質などに関する覚書	倉橋顕吉	66―67
最後の扉（*小説）	平野威馬雄	68―72
書評（『今月の羊歯』尋常／友情の書『新しき試論』）	関根弘	73―77
文化再発の会について	池田克己	78―79
編輯後記	K・H生	80
〔奥付〕		表3
〔裏表紙〕	中野秀人	表4

〔表紙〕	柳瀬正夢	表1
〔広告〕中野秀人『黄色い虹』（童話春秋社）		表2
〔扉カッパ〕	中野秀人	1
〔目次〕		2―3
主張 はげしき誠実	岡本潤	4―8
政談 ——マキアヴェルリについて——	花田清輝	9―15
「科学的精神」といふもの	S生	15
啖呵・愚痴その他様々 ——道標のための覚え書2——	水野明善	16―21
風景（*詩）	小野十三郎	22―23
類廢の一形態	原田勇	24―30
国語純化に関する一考察	長田恒雄	31―33
映画技術の貧困について	龍不屈	33―35
辺疆通信	塩谷二郎	36―37
商売往来		37
最初の水を迎へる蛙達の歌（*詩）	田木繁	38―40
原子の追放（*原子論史第二章）		40
五月号所載「原子論の誕生」正誤表	J・C・グレゴリイ、宗谷六郎訳	41―48
砂（*エッセイ）	吉田一穂	49―52
前進 ——戯曲——	中野秀人	53―93
文化再発の会について		94
編輯後記	K生	表3
〔奥付〕		表3

第二巻第九号 昭和一六年九月一日発行 (第21号)

主 張	モダニズム雑考	中野秀人	4	6
〔目次〕			2	3
〔扉カット〕	柳瀬正夢		1	
〔表紙〕		伊勢正義	表	1
(広告)	花田清輝『自明の理』(文化再出発の会)		表	2

第二巻第一〇号 昭和一六年一〇月一日発行 (第22号)

主 張	何のためにものを書くか?	岡本潤	4	5
〔目次〕			2	3
〔扉カット〕	柳瀬正夢		1	
〔表紙〕		伊勢正義	表	1
(広告)	文化再出発の会について		表	2

第二巻第七号 昭和一六年七月一日発行 (第19号)

〔表紙〕		柳瀬正夢	表	1
(広告)	中野秀人『黄色い虹』(童話春秋社)		表	2
〔扉カット〕		内田巖	1	
〔目次〕			2	3
主 張	ザラ紙文化	吉田一穂	4	7
源実朝	—— 無用人的性格についての一考察 ——	岡本潤	8	15
悲劇に就て	わが悲しみの野獣の歌	エセーニン		
修養		倉橋顕吉	16	20
コッペルニクスの転向		K・H	20	
ポール・セザンヌ	(*詩)	花田清輝	21	27
微粒子哲学	(*原子論史第三章)	内田巖	28	29
		J・C・グレゴリイ、宗谷六郎	30	36
ニュース映画の性格		龍不屈	37	39
演伎座の「人生劇場」を観る		清水清	40	
梅雨時の花		局清	41	43
名刺		秋本義勝	43	45
大連詩集	大広場/対岸/老虎灘/蛇島	島崎曙海	46	47
第九シンフォニー	(短歌九章)	赤木健介	48	49
原子論史(第四回)J・C・グレゴリイ、宗谷六郎		岡本潤	40	41
詩三篇(貨車/食堂/壮行)		河原崎長十郎	42	43
思ふといふ事		原田勇	43	
ある警告		原伊市	44	45
山村通信		金子光晴	46	
章句(*詩)				
地獄の機械	—— 戯曲 (*二)	ジャン・コクトウ作、中野秀人	47	68
幽霊の手記	(*小説)	関根弘	69	79
文化再出発の会について			80	
魚鱗叢書	発刊の辞		80	
編輯後記		K・H	表	3
〔奥付〕			表	3
(広告)	田木繁詩集『妻を思出さぬために』(現代詩精神社)		表	4

第二巻第八号 昭和一六年八月一日発行 (第20号)

ブック・レビュー	金子光晴著 マレー蘭印紀行	小野十三郎	50	51
商売往来		乱坊	51	
地獄の機械	—— 戯曲 (*一)	ジャン・コクトウ作、中野秀人	52	73
長男(*小説)		竹田敏行	74	85
文化再出発の会について			86	
編輯後記		J・O	表	3
中野秀人油絵作品展(*案内)			表	3
〔奥付〕			表	3
〔裏表紙〕			表	4
魚鱗叢書	発刊の辞		表	4
(広告)	花田清輝『自明の理』(文化再出発の会)		表	4
〔表紙〕		伊勢正義	表	1
(広告)	花田清輝『自明の理』(文化再出発の会)		表	2
〔扉カット〕		内田巖	1	
〔目次〕			2	3
主 張	世代に就て	倉橋顕吉	4	6
船と少年達	(*小説)	田木繁	7	21
諺語(*詩)		野口米次郎	22	23
風景の思想	—— 短歌的なものへの対立 ——			
歌		花田清輝	7	16
原子論史(第五回)J・C・グレゴリイ、宗谷六郎		岡本潤	17	24
雨季		壺井繁治	28	29
吹雪の中の蝶	(*詩)	池田克己	30	31
あの世(*詩)				
地獄の機械	—— 戯曲 (*三)	ジャン・コクトウ作、中野秀人	32	51
開け胡麻	三幕五場(*一)	藪田義雄	52	60
商売往来		頑迷居士	60	
帽子をかぶつた奏任官	(*小説・二)	竹田敏行	61	87
編輯後記			88	
〔奥付〕			88	
(広告)	田木繁詩集『妻を思出さぬために』(現代詩精神社)		表	3
文化再出発の会について			表	4
魚鱗叢書	発刊の辞		表	4

第二巻第七号 昭和一六年七月一日発行 (第19号)

〔裏表紙〕		中野秀人	表	4
第二巻第七号	昭和一六年七月一日発行 (第19号)			
〔表紙〕		柳瀬正夢	表	1
(広告)	中野秀人『黄色い虹』(童話春秋社)		表	2
〔扉カット〕		内田巖	1	
〔目次〕			2	3
主 張	ザラ紙文化	吉田一穂	4	7
源実朝	—— 無用人的性格についての一考察 ——	岡本潤	8	15
悲劇に就て	わが悲しみの野獣の歌	エセーニン		
修養		倉橋顕吉	16	20
コッペルニクスの転向		K・H	20	
ポール・セザンヌ	(*詩)	花田清輝	21	27
微粒子哲学	(*原子論史第三章)	内田巖	28	29
		J・C・グレゴリイ、宗谷六郎	30	36
ニュース映画の性格		龍不屈	37	39
演伎座の「人生劇場」を観る		清水清	40	
梅雨時の花		局清	41	43
名刺		秋本義勝	43	45
大連詩集	大広場/対岸/老虎灘/蛇島	島崎曙海	46	47
第九シンフォニー	(短歌九章)	赤木健介	48	49

第二巻第八号 昭和一六年八月一日発行 (第20号)

ブック・レビュー	金子光晴著 マレー蘭印紀行	小野十三郎	50	51
商売往来		乱坊	51	
地獄の機械	—— 戯曲 (*一)	ジャン・コクトウ作、中野秀人	52	73
長男(*小説)		竹田敏行	74	85
文化再出発の会について			86	
編輯後記		J・O	表	3
中野秀人油絵作品展(*案内)			表	3
〔奥付〕			表	3
〔裏表紙〕			表	4
魚鱗叢書	発刊の辞		表	4
(広告)	花田清輝『自明の理』(文化再出発の会)		表	4
〔表紙〕		伊勢正義	表	1
(広告)	花田清輝『自明の理』(文化再出発の会)		表	2
〔扉カット〕		内田巖	1	
〔目次〕			2	3
主 張	世代に就て	倉橋顕吉	4	6
船と少年達	(*小説)	田木繁	7	21
諺語(*詩)		野口米次郎	22	23
風景の思想	—— 短歌的なものへの対立 ——			

第三巻第一号 昭和一七年一月一日発行 (第25号)

歌(承前)	花田清輝	6	13
動機の鬱積	倉橋顕吉	14	19
死について	新居格	20	23
葦原拾遺(*詩)	小野十三郎	24	28
原子論史(第六回)J・C・グレゴイ、宗谷六郎訳	29	35	
リュウデリッツラント(七つの物語り)(*一)	36	50	
小説が面白くないといふこと	D	50	
地獄の機械	戯曲(*四・完)		
開け胡麻 三幕五場(*二)	中野秀人訳	51	60
原子論史正誤表(九月号)	荻田義雄	61	69
路程標(*小説・一)	赤木健介	70	87
帽子をかぶつた奏任官(*二)	竹田敏行	88	115
編輯後記	K・H	116	116
〔奥付〕			
〔広告〕田木繁詩集『妻を思出さぬために』(現代詩精神社)		116	116
魚鱗叢書 発刊の辞		表3	
〔広告〕花田清輝『自明の理』(文化再出版の会)		表4	

〔表紙〕

文化再出版の会について	中野秀人	表1	
〔扉カット〕			
〔目次〕			
主張 神、悪魔、人間、動物	中野秀人	2	3
球面三角	花田清輝	6	15
鷺(*詩)	小野十三郎	16	17
愛の散文詩(かたばみの花/乙女よ私は思ふ)高橋丈雄	18	25	
文化組織バック・ナンバア	倉橋顕吉訳	25	
レエルモントフの手帖(*一)	J・O	26	30
ある晩	田木繁	31	41
釣狂記(一)(*小説)	赤木健介	42	63
路程標(*三)	中野秀人	64	91
真田幸村と七人の影武者(戯曲)——三幕(*二)	K	92	92
編輯後記		92	
〔奥付〕		92	
〔広告〕田木繁詩集『妻を思出さぬために』(現代詩精神社)		92	
魚鱗叢書(*発刊の辞)		表4	
〔広告〕岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再出版の会)		表4	

第二巻第二号 昭和一六年二月一日発行 (第23号)

〔表紙〕

文化再出版の会について	中野秀人	表1	
〔扉カット〕			
〔目次〕			
主張 大東亜戦争と文化の建設	村松正俊	4	6
長与善郎	佐藤晃一	7	15
虹(*詩)	野口米次郎	16	17
決意の形式について	岡本潤	18	21
移動起重機(*詩)	金谷丁	22	24
釣狂記(二)	田木繁	25	41
路程標(長篇第四回)	赤木健介	42	60
〔広告〕吉田一穂『黒潮回帰』(二路書苑)		60	
真田幸村と七人の影武者(戯曲)——三幕(*三・完)	中野秀人	61	86
後記	編輯部	表3	
新会員募集		表3	
〔奥付〕		表3	
〔広告〕赤木健介『歌集 意欲』、『中野秀人散文自選集』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再出版の会)		表4	

文化再出版の会について	中野秀人	表1	
〔扉カット〕			
〔目次〕			
主張 大東亜戦争と文化の建設	村松正俊	4	6
長与善郎	佐藤晃一	7	15
虹(*詩)	野口米次郎	16	17
決意の形式について	岡本潤	18	21
移動起重機(*詩)	金谷丁	22	24
釣狂記(二)	田木繁	25	41
路程標(長篇第四回)	赤木健介	42	60
〔広告〕吉田一穂『黒潮回帰』(二路書苑)		60	
真田幸村と七人の影武者(戯曲)——三幕(*三・完)	中野秀人	61	86
後記	編輯部	表3	
新会員募集		表3	
〔奥付〕		表3	
〔広告〕赤木健介『歌集 意欲』、『中野秀人散文自選集』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再出版の会)		表4	

第三巻第二号 昭和一七年二月一日発行 (第26号)

〔表紙〕

文化再出版の会について	中野秀人	表1	
〔扉カット〕			
〔目次〕			
主張 乾燥と湿润	小野十三郎	4	6
真田幸村と七人の影武者(戯曲)——三幕(*一)	中野秀人	7	35
浚渫船(*詩)	岡本潤	36	37
西瓜子を噛む	内山完造	38	39
顔	河西新吉	40	41
リュウデリッツラント(七つの物語り)(*二)	中野秀人	42	50
〔広告〕中野秀人『黄色い虹』(童話春秋社)		50	
修辞学的なコロンパス	花田清輝	51	54
生活——上海雑草原——(*詩)	池田克己	55	57
路程標(*二)	赤木健介	58	74
帽子をかぶつた奏任官(*三・完)	竹田敏行	75	100
編輯後記	竹田	表3	
〔奥付〕		表3	
魚鱗叢書 発刊の辞		表4	
〔広告〕岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再出版の会)		表4	

(広告) 富塚清『工業教育の再建』(帝國教育会出版部) 表 2
 「扉カット」 中野秀人 1
 「目次」 2 | 3
 主張 生の流線形 花田清輝 4 | 6
 詩論 (* 一 [1-11]) 小野十三郎 7 | 14
 海底 (* 俳句) 岡本潤 14
 (広告) 内田巖『物射る眼』(立命館出版部) 14
 娯楽の進化 原伊市 15 | 20
 新会員募集 (* 案内) 倉橋顕吉 20
 パミール (* 詩) 倉橋顕吉 21
 吉林北山にて 島崎曙海 22 | 23
 「物射る眼」短評 中野秀人 24 | 25
 (広告) 吉田一穂『黒潮回帰』(一路書苑) 25
 舞踊劇 セミラミス (SEMIRAMIS) 三幕と二つの間奏曲よりなるメロドラマ 麻上俊夫訳 26 | 38
 ポール・ヴァレリ作、 赤木健介 39 | 55
 路程標 (長篇第五回) 柴田鍊三郎 56 | 66
 われ若き日 (* 小説) 田木繁 67 | 82
 釣狂記 (三) (* 完) 岡本潤 表 3
 編輯後記 表 3
 「奥付」 表 3
 (広告) 『中野秀人散文自選集』、赤木健介『歌集 意欲』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再発の会) 表 4

(白揚社)
 「扉カット」 中野秀人 表 2
 「目次」 2 | 3
 主張 鳥翔り魚躍る 中野秀人 4 | 5
 大東亜戦争と知識階級の責任 村松正俊 6 | 13
 新しい東亜の地図 (* 詩) 内田巖 14 | 15
 作家の道 鈴木幸夫 16 | 18
 髭 S 小野十三郎 19 | 23
 詩論 (* 三 [22-23]) 竹中祐太郎 24 | 25
 雪崩れ (* 詩) 金谷丁 26 | 27
 富士 (* 詩) 岡本潤 28 | 29
 小感 —— 日本文化私観など —— 過小人 30 | 31
 綜合雑誌評 改造と中央公論 土屋英麿 32 | 35
 読物 雪女 竹田 35
 編輯後記 土屋英麿 35
 軍艦の帆柱 (* 小説) 土屋寧 36 | 46
 欠伸 (* 小説) 関根弘 47 | 52
 人間修行 (* 二) 熊岡初弥 53 | 82
 (広告) 田木繁『釣狂記』(文化再発の会) 表 3
 「奥付」 表 3
 (広告) 赤木健介『歌集 意欲』、『中野秀人散文自選集』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再発の会) 表 4

第三卷第五号 昭和一七年五月一日発行 (第29号)
 「表紙」 柳瀬正夢 表 1
 「扉カット」 中野秀人 表 2
 「目次」 2 | 3
 主張 大いなる浄化作用 岡本潤 4 | 5
 群論 —— 組織の条件について —— 花田清輝 6 | 13
 文学的中世雑考 原田勇 14 | 20
 新会員募集 (* 案内) 表 20
 宣伝工作の基本問題 —— 英米宣伝との相違に就て —— 増田太次郎 21 | 24
 詩論 (* 四 [24-28]) 小野十三郎 25 | 32
 扉について S 堀田昇一 33 | 47
 七曜物語 (* 小説・二) 堀田昇一 33 | 47
 芥子と海豹 —— 古い友達に —— (* 詩) 赤木健介 48 | 49
 平家越 (* 詩) 金谷丁 50 | 51
 大連詩集 (満人部落 / 古びた日本人 / 小盗見市場 / ニセアカシヤ) 金谷丁 51
 黙々 (* 旅行記) 中野秀人 54 | 63
 大東亜文化の建設 [挟み込み] 熊岡初弥 64 | 91
 人間修行 (* 三) 熊岡初弥 64 | 91
 編輯後記 (無署名) 92

(広告) 『夜の色』、花田清輝『自明の理』(文化再発の会) 表 4
 「表紙」 内田巖 表 1
 「扉カット」 中野秀人 表 2
 「目次」 2 | 3
 主張 有光名作選集 (有光社) 中野秀人 表 2
 「目次」 2 | 3
 主張 行動半径 吉田一穂 4 | 6
 人間修行 (* 小説・二) 熊岡初弥 7 | 44
 詩論 (* 二 [12-21]) 小野十三郎 45 | 52
 「夜の機関車」について 金子光晴 52
 浅春記 (* 詩) 金谷丁 53 | 55
 朝 (* 詩) 宮崎讓 56 | 57
 史蹟について (* 詩) 倉橋顕吉 58 | 59
 「黒潮回帰」を読む 岡本潤 60 | 61
 路程標 (長篇第六回) (* 完) 赤木健介 62 | 79
 編輯後記 花田清輝 80
 「奥付」 80
 (広告) 田木繁『釣狂記』(文化再発の会) 表 3
 (広告) 赤木健介『歌集 意欲』、『中野秀人散文自選集』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再発の会) 表 4

第三卷第四号 昭和一七年四月一日発行 (第28号)
 「表紙」 内田巖 表 1

〔奥付〕 92

(広告) 田木繁『釣狂記』(文化再発の会) 表3

(広告) 赤木健介『歌集 意欲』、『中野秀人散文自選集』、岡本潤詩集『夜の機関車』、花田清輝『自明の理』(文化再発の会) 表4

第三巻第六号 昭和一七年六月一日発行 (第30号)

〔表紙〕 柳瀬正夢 表1

(広告) 赤木健介『路程標』(在りし日の東洋詩人たち)『人生論』(白揚社) 表2

〔扉カット〕 中野秀人 1

〔目次〕 中野秀人 2-3

主張 ロビンソンの幸福 花田清輝 4-10

凝集 (*小説) 中野秀人 11-22

中世文学と異端的隠遁人 原田勇 23-27

収容/過大都市 (*詩) 小野十三郎 28-29

波止場 (*詩) 関根弘 30-31

豆 (*詩) 宮崎謙 32-33

はじめに笑ふもの —— レエルモントフ論序章 —— 倉橋顕吉 34-40

壺井繁治詩集 岡本潤 40

文芸時評 鈴木幸夫 41-44

穴 S 44

雑記帳 岡本潤 45-48

新会員募集 (*案内) 熊岡初弥 49-82

誕生 (*小説) 表3

編輯後記 表3

(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再発の会) 表4

第三巻第七号 昭和一七年七月一日発行 (第31号)

〔表紙〕 柳瀬正夢 表1

(広告) 国民劇珊瑚座旗善公演『大東合邦論 —— 花や夢や —— 三幕八場』(築地国民新劇場) 菊岡久利作、横光利一演出、浜田秀三郎監督、吉田謙吉装置 表2

〔扉カット〕 中野秀人 1

〔目次〕 中野秀人 2-3

主張 文化国家と文弱国家と 村松正俊 4-7

知性の省察 青柳優 8-11

東洋精神について 赤木健介 12-20

詩論 —— 郷土性について —— (*五〔29-47〕) 小野十三郎 21-29

輪を持った月 (*詩) 内田巖 30-31

毒魚 (*詩) 金谷丁 32-33

古橋三題 甲斐の猿橋/悪魔橋/古城橋^{カステラ・ツツキ} (*詩) 岡本潤 34-36

凱旋 (*小説) 中野秀人 37-49

七曜物語 (二) 堀田昇一 50-76

編輯後記 H・K 表3

〔奥付〕 表3

(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再発の会) 表4

第三巻第八号 昭和一七年八月一日発行 (第32号)

〔表紙〕 中野秀人 表1

(広告) 足立重『風祭』(文化再発の会) 表2

〔扉カット〕 中野秀人 1

〔目次〕 2-3

赤道牧歌(チャンギイ、コロンボ、印度洋) (*詩) 深尾須磨子 4-11

デーモンとの闘争 エッケルマン著「ゲーテとの対話」手抄 赤木健介 12-23

心はうとく (*詩) 竹中祐太郎 18-19

新会員募集 (*案内) 花田清輝 24-30

極大・極小 倉橋顕吉 31-37

心理学研究(伊藤安二著) 漫画映画論(今村太平著) (*紹介) 倉橋顕吉 38-39

悲歌 —— レエルモントフ・ノオト —— 村野四郎 40-45

晩歌 (*詩) 小野十三郎 40-45

詩論 (*六〔48-64〕)

橋梁詩集(二) 羅馬人/古代造拱術/橋梁僧団/人柱 岡本潤 46-48

七曜物語(三) 堀田昇一 49-57

戦雲 中野秀人 58-74

編輯後記 花田 表3

〔奥付〕 表3

(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再発の会) 表4

第三巻第九号 昭和一七年九月一日発行 (第33号)

〔表紙〕 中野秀人 表1

(広告) 足立重『風祭』(文化再発の会) 表2

〔扉カット〕 中野秀人 1

〔目次〕 2-3

永劫の逃亡者 タゴール原作、野口米次郎訳 ルツテルの肖像画 花田清輝 7-14

創作方法 —— エッケルマン著「ゲーテとの対話」手抄II 赤木健介 15-28

新会員募集 (*案内) 桜井益世 29-35

農村と文化の問題 表3

食欲 S 35

子供の地図 (*詩) 藪田義雄 36-37

レエルモントフの手帳 倉橋顕吉 38-44

〔表紙〕	中野秀人	表 1
(広告) 足立重『風祭』(文化再発の会)	中野秀人	表 2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2 3
英雄論 —— その序説 ——	中野秀人	4 14
世代への考察 —— エッケルマン著「ゲートとの対話」手抄		
III ——		
詩論 (*九 [98~118])	赤木健介	15 26
近刊予告 花田清輝訳「ロバゴオラ」、中野秀人訳「地獄の機械」、小野十三郎『詩論』(文化再発の会出版部)	小野十三郎	27 32
批評家失格	鈴木幸夫	33 35
(広告) 足立重『風祭』(文化再発の会)	鈴木幸夫	33 35
海流に就て/グラムパス (*詩)	金谷丁	36 37
光の祭典 —— この一篇を詩人平野威馬雄におくる ——	内田巖	38 40
悪意について —— レエルモントフ・ノオト —— (*一)	倉橋頭吉	41 45
新会員募集 (*案内)	倉橋頭吉	41 45
旧家と広大な荒野の歴史 (二)	ハンス・グリム、熊岡初弥	46 54
シュプリアン先生の逃亡	竹田敏行	55 75
編輯後記	熊岡	76
〔奥付〕		76
(広告) 『中野秀人画集及び画論』(文化再発の会出版部) 表 3		76

(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再発の会)	中野秀人	表 1
〔表紙〕	中野秀人	表 1
(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再発の会)	中野秀人	表 2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2 3
ユートピアの誕生	花田清輝	4 11
(広告) 足立重『風祭』(文化再発の会)	花田清輝	4 11
続悪意について —— レエルモントフ・ノオト ——	倉橋頭吉	12 16
外套/喫茶店 (*埋め草)	倉橋頭吉	12 16
世代への考察 (つづき) —— エッケルマン著「ゲートとの対話」手抄 III ——	赤木健介	17 34
近刊予告 花田清輝訳「ロバゴオラ」、中野秀人訳「地獄の機械」、小野十三郎『詩論』、柳瀬正夢『句集 山の絵』(文化再発の会出版部)	赤木健介	17 34
生活風景	壺井繁治	35 36
菜罐の詩人	寺元保	36 37
感情	寺元保	36 37
〔音楽に就て〕	島崎曙海	37

陋巷詩抄 草苗/蟹	宮崎讓	40 41
金魚 死骸	S	44
詩論 (*七 [65~69])	小野十三郎	45 51
橋梁詩集 (三) 神話/擬宝珠/鋼線吊橋/圧搾空気潜函工	岡本潤	52 55
法/紀行	岡本潤	52 55
七曜物語 (四) —— 小説 ——	堀田昇一	56 65
緑夜 —— 小説 ——	中野秀人	66 73
編輯後記	(無署名)	表 3
〔奥付〕		表 3
(広告) 吉田一穂『黒潮回帰』(一路書苑)		表 4

第三巻第一〇号 昭和一七年一〇月一日発行 (第34号)

詩論 (*八 [70~97])	岡本潤	26 28
工場 (*詩)	小野十三郎	29 37
近刊予告 花田清輝訳「ロバゴオラ」、中野秀人訳「地獄の機械」、小野十三郎『詩論』(文化再発の会出版部)	金谷丁	32 33
生活風景	岡本潤	38 39
病氣	倉橋頭吉	39
余白	倉橋頭吉	39
二人の詩人	宮崎讓	39 40
墓参	早川秋子	40 41
批評	関根弘	42
調和を破る人々	後藤真行	42 43
峠	関根弘	44 47
旧家と広大な荒野の歴史 (*一)	関根弘	44 47
〔表紙〕	中野秀人	表 1
(広告) 『中野秀人画集及び画論』(文化再発の会出版部) 表 2	中野秀人	表 2
〔扉カット〕	中野秀人	1
〔目次〕		2 3
絶望について	長谷川鉦平	4 8
星董派	花田清輝	9 15
牢獄よりの歌 (*詩) マハトマ・ガンチー、足立重訳	花田清輝	16 18
踊るウルヴァシ (*詩) タゴール原作、野口米次郎訳	野口米次郎	19 21
倫理 (*詩)	藪田義雄	22 23
日本の秋 (*詩) 末尾に「開拓部落落K)」	佐川英三	24 25
橋梁詩集 (四) 今昔/証明/橋梁破壊/歴史		25

第三巻第一一号 昭和一七年十一月一日発行 (第35号)

〔表紙〕
告（*予約購読制）
〔目次〕
錬成論
職業と社会生活
①町人の日本的性格
②満洲農民と宗族組織
原住民の手記（*一）

中野秀人 表1
村松正俊 2-6
関根弘 7-10
青木啓一 10-12
ロバゴラ、島田健太郎 13-23

第四卷第三号 昭和一八年四月一日発行（第39号）

〔表紙〕
告（*予約購読制）
〔目次〕
錬成論
職業と社会生活
①町人の日本的性格
②満洲農民と宗族組織
原住民の手記（*一）

中野秀人 表1
村松正俊 2-6
関根弘 7-10
青木啓一 10-12
ロバゴラ、島田健太郎 13-23

第四卷第四号 昭和一八年六月一五日発行（第40号）

〔表紙〕
告（*予約購読制）
〔目次〕
錬成論
職業と社会生活
①町人の日本的性格
②満洲農民と宗族組織
原住民の手記（*一）

中野秀人 表1
村松正俊 2-4
関根弘 7-10
青木啓一 10-12
ロバゴラ、島田健太郎 13-23

〔表紙〕
告（*予約購読制）
〔目次〕
錬成論
職業と社会生活
①町人の日本的性格
②満洲農民と宗族組織
原住民の手記（*一）

中野秀人 表1
村松正俊 2-6
関根弘 7-10
青木啓一 10-12
ロバゴラ、島田健太郎 13-23

書評

詩集「抒情飛行」の精神——村野四郎氏の近業に就て——

野口米次郎著「起てよ印度」を読む
高祖保 16-18
赤木健介 18-19

雑草（*詩）
宮崎謙 20-21

生残った魂（*小説・一）
竹田敏行 22-41

新会員募集（*案内）
41

真理の家——戯曲——（*二）
中野秀人 42-65

告（*予約購読制）
66

〔奥付〕
66

〔広告〕足立重「風祭」（文化再発の会）
表3

〔広告〕魚鱗叢書「自明の理」「夜の機関車」「中野秀人散文
自選集」「意欲」「釣狂記」（文化再発の会）
表4

〔広告〕魚鱗叢書「自明の理」「夜の機関車」「中野秀人散文
自選集」「意欲」「釣狂記」（文化再発の会）
表4

霧困気譚
祖川千秋 38-40

演劇における本質的なもの
後藤真行 41-43

恢復期（*詩）
村野四郎 44-45

旧家と広大な荒野の歴史（三）（*完）
ハンス・グリム、熊岡初弥 46-62

悲しき妻の記
早川秋子 63-78

編輯後記
関根弘 表3

〔奥付〕
表3

〔広告〕「中野秀人画集・画論」（文化再発の会出版部）
表4

第四卷第一号 昭和一八年一月一日発行（第37号）

〔表紙〕
中野秀人 表1

〔広告〕「中野秀人画集・画論」（文化再発の会出版部）
表2

〔扉カット〕
中野秀人 1

〔目次〕
2-3

米英の非文化とその表情
村松正俊 4-8

素朴と純粹
花田清輝 9-15

老年と智慧——エッケルマン著「ゲーテとの対話」手抄V
赤木健介 16-31

精神と物資（*詩）
小野十三郎 32-33

ゆふぐれの唄（*詩）
足立重 34-36

地球の歌その他 地球の歌／長い旅／往来にて／戦場／冬
壺井繁治 37-39

富士雜抄
金谷丁 40-41

新会員募集（*案内）
41

酒の害に就いて（*隨筆）
内田巖 42-45

霜の夜に（*詩）
宮崎謙 43

農村型・都市型
増田次郎 45-47

〔広告〕「自明の理」「夜の機関車」「中野秀人散文自選集」「意
欲」「釣狂記」（文化再発の会）
47

重い頸巻（*小説）
熊岡初弥 48-64

〔広告〕足立重「風祭」（文化再発の会）
64

真理の家——戯曲——（*二）
中野秀人 65-88

編輯後記
花田 表3

〔奥付〕
表3

〔広告〕土岐善麿「田安宗武」、久松潜一「万葉集」、小泉菱三「新
古今集」、頼原退蔵「芭蕉」（日本評論社）
表4

第四卷第二号 昭和一八年三月一日発行（第38号）

〔表紙〕
中野秀人 表1

〔広告〕赤木健介詩集「交響曲第九番」「読書案内」（伊藤書
店）
表2

〔目次〕
1

ブリダンの驢馬
花田清輝 2-8

詩論（*一〇）〔119-141〕
小野十三郎 9-13

当面的有両面（*隨筆）
内山完造 14-15

河について（*詩）
佐川英三 24-25

生活風景1——レエルモントフ・ノオト——
倉橋顕吉 26-30

創作と傷痍軍人
熊岡初弥 31-32

〔広告〕新聞・雑誌・広告代理業 告天社
32

新会員募集（*案内）
32

早春挽歌（*詩）
岡本潤 33-36

冬の家／岩（*詩）
田木繁 37-40

真理の家——戯曲——（*三）
中野秀人 41-61

編輯後記
（無署名）62

〔奥付〕
62

〔*白紙〕
表3

楳円幻想	花田清輝	15	20
詩論 (*一三〔175〕183)	小野十三郎	21	27
(広告) 城山保次郎『日本国体経済組織の提唱』、中山栄三『木造船の話』他(亜細亜書房)			27
ゴム林の中 切付け/集液/ゴム工場 (*詩)	北川象一	28	31
生活抄			
俗論に就いて	内田巖	32	33
迷信的郷土観	金谷丁	33	35
上海の知識人	小泉謙	35	38
千江のノート	祖川千秋	38	41
山中詩篇 松本街道/美ヶ原/王ヶ鼻/倪雲林の絵に題す	赤木健介	42	45
原住民の手記(承前) (*四・未完)			
ACCENT (*詩)	ロバゴラ、島田健太郎訳	46	54
生残った魂(統) (*四・未完)	倉橋顕吉	55	
編輯後記	竹田敏行	56	61
	岡本	62	
〔奥付〕			
(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再出発の会)			表3
〔裏表紙〕	中野秀人	表4	

詩論 (*一二〔142〕151)	平野威馬雄	12	14
火山図 (*詩)	小野十三郎	15	21
(広告) エス・ライフ著『嵐に起つ独逸』(亜細亜書房)	金谷丁	18	19
晩年の思想	花田清輝	22	25
故里の風	祖川千秋	26	28
詩集『交響曲第九番』の作者に	佐藤信衛	28	29
桜花断唱 (*詩)	岡本潤	30	32
生き残った魂 (*二)	竹田敏行	33	40
真理の家 —— 戯曲 —— (*四)	中野秀人	41	59
編輯後記	花田	60	
〔奥付〕			
(広告) 魚鱗叢書『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』(文化再出発の会)			表3
〔裏表紙〕	中野秀人	表4	

第四卷第五号 昭和一八年八月二五日発行 (第41号)

学問の道 —— 本居宣長「玉手勝」手抄/赤木健介		12	21
(広告) 『自明の理』『夜の機関車』『中野秀人散文自選集』『意欲』『釣狂記』『風祭』(文化再出発の会)			21
笑ひについて(座談会) 赤木健介、池田克己、岡本潤、佐川英三、竹田敏行、中野秀人、花田清輝、福池立夫		22	31
雑記帳	岡本潤	32	35
汗 (*小説)	田木繁	36	39
鎔鉱炉/屑鉄及燃料不要O式製鋼炉 (*詩) 関根弘		40	
生残った魂(統) (*三)	竹田敏行	41	50
原住民の手記(承前) (*三)			
ロバゴラ、島田健太郎訳		51	57、39
真理の家 —— 戯曲 —— (*五・完)	中野秀人	58	64
編輯後記	花田	表3	
〔奥付〕			
〔裏表紙〕	中野秀人	表4	

第四卷第六号 昭和一八年一〇月一日発行 (第42号)

〔表紙〕	中野秀人	表1	
(広告) 島津保次郎脚本演出、李香蘭出演『誓ひの合唱』(東宝映画株式会社)			表2
〔目次〕			1
動物記	花田清輝	2	6
詩論 (*一二〔152〕174)	小野十三郎	7	11

〔表紙〕	中野秀人	表1	
(広告) 佐藤武演出、轟夕起子出演『虎彦達彦』(東宝映画株式会社)			表2
〔目次〕			1
島木健作論	関根弘	2	8
福沢諭吉と俗物精神	岡本潤	9	14

『文化組織』書誌情報一覧

分冊	巻号	通巻	印刷納本日	発行日	判型	総頁数	定価(銭)	編集兼発行人
1	第1巻第1号	(第1号)	昭和14年12月15日	昭和15年1月1日	四六倍判	32	20	福池立夫
	第1巻第2号	(第2号)	昭和15年1月15日	昭和15年2月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第3号	(第3号)	昭和15年2月15日	昭和15年3月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第4号	(第4号)	昭和15年3月20日	昭和15年4月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第5号	(第5号)	昭和15年4月20日	昭和15年5月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第6号	(第6号)	昭和15年5月20日	昭和15年6月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第7号	(第7号)	昭和15年6月20日	昭和15年7月1日	〃	32	20	〃
	第1巻第8号	(第8号)	昭和15年7月20日	昭和15年8月1日	A5判	80	30	〃
	第1巻第9号	(第9号)	昭和15年8月20日	昭和15年9月1日	〃	80	30	〃
	第1巻第10号	(第10号)	昭和15年9月20日	昭和15年10月1日	〃	88	30	花田清輝
	第1巻第11号	(第11号)	昭和15年10月20日	昭和15年11月1日	〃	80	30	福池立夫
	第1巻第12号	(第12号)	昭和15年11月20日	昭和15年12月1日	〃	80	30	〃
2	第2巻第1号	(第13号)	昭和15年12月20日	昭和16年1月1日	〃	120	特価40	〃
	第2巻第2号	(第14号)	昭和16年1月20日	昭和16年2月1日	〃	80	30	〃
	第2巻第3号	(第15号)	昭和16年2月20日	昭和16年3月1日	〃	80	30	〃
	第2巻第4号	(第16号)	昭和16年3月20日	昭和16年4月1日	〃	80	30	〃
	第2巻第5号	(第17号)	昭和16年4月20日	昭和16年5月1日	〃	80	30	〃
	第2巻第6号	(第18号)	昭和16年5月20日	昭和16年6月1日	〃	94	40	〃
	第2巻第7号	(第19号)	昭和16年6月20日	昭和16年7月1日	〃	86	30	文化再発刊の会 福池立夫
	第2巻第8号	(第20号)	昭和16年7月20日	昭和16年8月1日	〃	80	30	〃
	第2巻第9号	(第21号)	昭和16年8月20日	昭和16年9月1日	〃	88	30	〃
	第2巻第10号	(第22号)	昭和16年9月20日	昭和16年10月1日	〃	116	30	〃
	第2巻第11号	(第23号)	昭和16年10月20日	昭和16年11月1日	〃	100	特価40	〃
	第2巻第12号	(第24号)	昭和16年11月20日	昭和16年12月1日	〃	92	30	〃
3	第3巻第1号	(第25号)	昭和16年12月20日	昭和17年1月1日	〃	86	特価40	中野方 福池立夫
	第3巻第2号	(第26号)	昭和17年1月25日	昭和17年2月1日	〃	82	特価40	〃
	第3巻第3号	(第27号)	昭和17年2月25日	昭和17年3月1日	〃	80	特価40	〃
	第3巻第4号	(第28号)	昭和17年3月25日	昭和17年4月1日	〃	82	特価40	〃
	第3巻第5号	(第29号)	昭和17年4月25日	昭和17年5月1日	〃	92	特価40	〃
	第3巻第6号	(第30号)	昭和17年5月25日	昭和17年6月1日	〃	82	特価40	〃
	第3巻第7号	(第31号)	昭和17年6月25日	昭和17年7月1日	〃	76	特価40	〃
	第3巻第8号	(第32号)	昭和17年7月25日	昭和17年8月1日	〃	74	特価40	〃
	第3巻第9号	(第33号)	昭和17年8月25日	昭和17年9月1日	〃	74	特価40	〃
	第3巻第10号	(第34号)	昭和17年9月25日	昭和17年10月1日	〃	74	特価40	〃
	第3巻第11号	(第35号)	昭和17年10月25日	昭和17年11月1日	〃	76	特価40	〃
	第3巻第12号	(第36号)	昭和17年11月25日	昭和17年12月1日	〃	78	特価40	〃
第4巻第1号	(第37号)	昭和17年12月25日	昭和18年1月1日	〃	88	特価50	〃	
第4巻第2号	(第38号)	昭和18年2月25日	昭和18年3月1日	〃	66	特価50	〃	
第4巻第3号	(第39号)	昭和18年3月25日	昭和18年4月1日	〃	62	特価50	〃	
第4巻第4号	(第40号)	昭和18年6月12日	昭和18年6月15日	〃	60	特価50	〃	
第4巻第5号	(第41号)	昭和18年8月12日	昭和18年8月15日	〃	64	特価50	〃	
第4巻第6号	(第42号)	昭和18年9月25日	昭和18年10月1日	〃	62	特価50	〃	

編輯兼発行人住所	発行所	発行所住所	表紙	扉カット	本文カット	備考	復刻原本	未確認箇所
-	文化再発刊の会	東京市赤坂区溜池町三〇	-	-	-		日近(駒場)	
東京市赤坂区溜池三〇	〃	〃	-	-	-		同志社	●表1
〃	〃	〃	-	-	-		同志社	
〃	〃	〃	-	-	-		同志社	
〃	〃	〃	-	-	-		日近(駒場)、都立	
〃	〃	〃	-	-	-		同志社	
〃	〃	〃	-	-	-	「振替口座払込票」挟み込み	同志社	○表4
〃	〃	〃	中野秀人	-	中野秀人		同志社	○表1
〃	〃	〃	〃	-	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	-	〃	表紙に「戦時体制版」	同志社	○表1
〃	〃	〃	東郷青児	-	〃		同志社	○表1
〃	〃	〃	〃	-	〃		同志社	○表1、●表4
〃	〃	〃	〃	-	〃		同志社	○表1、●表4
〃	〃	〃	〃	[中野秀人]	〃	表紙に「作品特輯」	同志社	●表1、○表4
〃	〃	〃	内田巖	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	中野秀人	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	目次「3月号」と誤植	同志社	
〃	〃	〃	柳瀬正夢	〃	〃	表紙に「作家論特輯」	同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	表紙に「六月特輯号」	同志社	
〃	〃	東京市赤坂区溜池三〇	〃	内田巖	〃		同志社	
〃	〃	〃	伊勢正義	〃	〃		同志社	●表4
〃	〃	〃	〃	柳瀬正夢	[中野秀人]		日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		日近(駒場)	
〃	〃	〃	中野秀人	〃	中野秀人		日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	[中野秀人]	〃		日近(駒場)	
東京市世田谷区大蔵町一八三五	中野秀人方文化再発刊の会	東京市世田谷区大蔵町一八三五	〃	中野秀人	〃		同志社	
〃	〃	〃	内田巖	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	柳瀬正夢	〃	〃	「大東亜文化の建設」挟み込み	同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	中野秀人	〃	〃		神奈川近代	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		日近(駒場)、国会	●表4
〃	〃	〃	〃	〃	〃		同志社	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	〃	〃		日近(駒場)	
〃	〃	〃	[中野秀人]	-	[中野秀人]	奥付特価50銭、表4特価40銭	日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	-	〃	奥付特価50銭、表4特価40銭	日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	-	〃	奥付特価50銭、表4特価40銭	日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	-	〃		日近(駒場)	
〃	〃	〃	〃	-	〃		日近(駒場)	

毛沢山 [1-7] 3
森栄晃 [1-5] 25-26

や行

柳瀬正夢 [2-5] 表1, [2-6] 表1, [2-7] 表1, [2-9] 1, [2-10] 1, [2-11] 1, [3-5] 表1, [3-6] 表1, [3-7] 表1
藪田義雄 [2-9] 52-60, [2-10] 61-69, [3-9] 36-37, [3-10] 22-23
山崎安雄 [1-5] 21-22
山本和夫 [1-2] 23-25
山本吉夫 [1-5] 11-12
吉田一穂 [1-1] 23-25, [1-3] 1-2, 表4 [2-1] 68-73, [2-6] 49-52, [2-7] 4-7, [3-3] 4-6

ら行

乱坊 (→亜留中乱坊) [2-7] 51
龍不屈 [2-6] 33-35, [2-7] 37-39
ロバゴラ [4-3] 13-23, [4-4] 5-11, 25, [4-5] 39, 51-57, [4-6] 46-54

わ行

渡辺渡 [2-3] 46-47

ABC

D [2-10] 50
H [2-2] 52, [2-3] 13
H・K [3-7] 表3
J・C・グレゴロイ [2-5] 59-65, [2-6]

41-48, [2-7] 30-36, [2-8] 32-39, [2-9] 17-24, [2-10] 29-35
J・O [2-3] 19, [2-7] 表3, [2-12] 30
K [2-9] 88, [2-12] 92
K・H [2-7] 20-20, [2-8] 表3, [2-10] 116
K生 [2-5] 表3, [2-6] 表3
O生 [2-4] 表3
S [3-4] 18, [3-5] 32, [3-6] 44, [3-9] 35, 44 [3-12] 16
S生 [2-6] 15

パラシュート欄

[1-7] 32 高島士郎, 水木潔, 岡本潤, 井上麟二, 柳瀬正夢, 谷, ヴィクトル・フレーン
[1-8] 79-80 本多長兵衛, 丸山生, 一平民読者, 竹島生, 池田克己, 長田恒雄, 福池立夫, M・A, 関根弘
[1-9] 80 片岡生, 憂国の士, O生, K・I生, 倉橋生
[1-10] 87-88 神奈川県 一愛読者, 長野 吉村生, 奉天一誌友, 樺太の一読者, 秋田S生, 編集部 花田
[1-11] 79-80 福島市 吾妻忍, 大分県 中津市より一読者発, 福岡 河野生, 丹波 渡邊正雄, 信州 剣夫生

その他

文化再出発の会 [2-5] 58
編集部 [3-1] 表3
無署名 [3-5] 92, [3-9] 表3, [4-3] 62

『文化組織』書誌情報一覧

【凡例】

- ・復刻原本略称
日近(駒場) = 日本近代文学館
同志社 = 同志社大学人文科学研究所
都立 = 東京都立大学
神奈川近代 = 神奈川近代文学館
国会 = 国立国会図書館東京本館
- ・未確認箇所について
下記に該当する箇所がある場合、その箇所を白紙のままとしている(文字埋めを行っていない)。
●表1、●表4: 表1(表紙)または表4(裏表紙)のノド側に記載されている印刷発行日等の情報がすべて確認できなかった場合。
○表1、○表4: 表1(表紙)または表4(裏表紙)のノド側に記載されている印刷発行日等の情報の一部が確認できなかった場合。
- ・表紙カット、扉カット、本文カットにおいて、[] で表示されている人名は、雑誌本体に明記されていないものの前後の号などから推定した。
- ・補遺(奥付記載事項)
印刷人 武宮敏一 東京市牛込区揚場町八(全号)
印刷所 東京印刷所 東京市牛込区揚場町八(全号)
編集所 中野秀人方 東京市世田谷区大蔵町一八三五(第2巻第1号より第2巻第12号まで。一部表記の揺れあり)
配給元 日本出版配給株式会社 東京市神田区淡路町二ノ九(第2巻第7号より第4巻第6号まで)

80, [1-11] 41-50, [2-7] 74-85, [2-9] 61-87, [2-10] 88-115, [2-11] 75-100, [3-11] 55-75, [4-2] 22-41, [4-4] 33-40, [4-5] 22-31, 41-50, [4-6] 56-61
 竹中祐太郎 [3-4] 24-25, [3-8] 18-19
 竹森一男 [1-11] 51-64, [2-2] 66-79,
 タゴール [3-9] 4-6, [3-10] 19-21
 龍尾史郎 [1-11] 65-76, [2-3] 20-28
 千葉正平 [1-1] 表4, [1-2] 表4, [1-4] 表4, [1-5] 1-5, [1-6] 13-15, [1-7] 20-23
 土屋英麿 [3-4] 32-35
 土屋寧 [3-4] 36-46
 壺井繁治 [2-9] 28-29, [3-12] 35-36, [4-1] 37-39
 局清 (→秋山清、高山慶太郎) [1-12] 51-52, [2-5] 34-35, [2-7] 41-43
 寺元保 [3-12] 36-37
 東郷青児 [1-11] 表1, [1-12] 表1, [2-1] 表1

な行

永瀬清子 [1-4] 10-12, [1-12] 34-36, [2-1] 74-76
 中田不二男 [1-7] 24-31
 永田正義 [1-3] 25-26
 中谷博 [1-1] 1-3, 10-18, [1-2] 3-10, 16, [1-8] 6-13, [1-9] 15-27, [1-10] 5-11, [2-2] 43-52
 中野 [2-1] 表3
 中野秀人 [1-1] 4-9, [1-2] 11-16,

[1-3] 27-32, [1-4] 4-9, [1-5] 27-32, [1-6] 5-10, [1-8] 表1, 60-78, [1-9] 表1, 2-4, [1-10] 表1, 47-66, [1-11] 35-40, [1-12] 53-60, [2-1] 1, 42-60, 113-120, [2-2] 1, 8-18, [2-3] 1, 4-13, [2-4] 1, [2-5] 1, 4-8, 表4, [2-6] 1, 53-93, 表4, [2-7] 52-73, [2-8] 47-68, [2-9] 4-6, 32-51, [2-10] 51-60, [2-11] 表1, 7-35, [2-12] 表1, 4-5, 64-91, [3-1] 表1, 1, 61-86, [3-2] 1, 24-25, [3-3] 1, [3-4] 1, 4-5, [3-5] 1, 54-63, [3-6] 1, 11-22, [3-7] 1, 37-49, [3-8] 表1, 1, 58-74, [3-9] 表1, 1, 66-73, [3-10] 表11, [3-11] 表1, 1, 4-14 [3-12] 表1, 1, [4-1] 表1, 1, 65-88, [4-2] 表1, 42-65, [4-3] 表1, 41-61, [4-4] 表1, 41-59, 表4 [4-5] 表1, 22-31, 58-64, 表4 [4-6] 表1, 表4

中山優 [1-6] 3-4, 26
 檀島兼次 [1-8] 55-59
 新居格 [2-10] 20-23
 沼田城佳 [1-10] 81-83
 野口米次郎 [1-11] 6-8, [2-8] 22-23, [3-1] 16-17, [3-9] 4-6, [3-10] 19-21

は行

羽柴三平 [1-12] 13-19
 長谷川鉦平 [3-10] 4-8
 花田 [3-8] 表3, [3-10] 表3, [4-1] 表

3, [4-4] 60, [4-5] 表3
 花田清輝 [1-1] 29-33, [1-2] 17-22, [1-3] 3-8, [1-4] 1-3, [1-5] 17-20, [1-6] 27-32, [1-7] 10-16, [1-8] 14-19, [1-9] 5-14, [1-11] 9-16, [1-12] 5-12, [2-1] 9-39, [2-2] 4-7, [2-3] 80, [2-4] 4-11, [2-5] 18-28, [2-6] 9-15, [2-7] 21-27, [2-9] 7-16, [2-10] 6-13, [2-11] 51-54, [2-12] 6-15, [3-2] 4-6, [3-3] 80, [3-5] 6-13, [3-6] 4-10, [3-8] 24-30, [3-9] 7-14, [3-10] 9-15, [3-12] 4-11, [4-1] 9-15, [4-2] 2-8, [4-4] 22-25, [4-5] 2-6, 22-31, [4-6] 15-20
 早川秋子 [3-10] 40-41, [3-12] 63-78
 原伊市 [1-2] 27-29, [1-12] 20-26, [2-8] 44-45, [3-2] 15-20
 原田勇 [1-1] 26-28, [1-5] 6-10, [1-7] 4-9, 16, [1-8] 31-38, [1-9] 40-45, 57, [1-10] 12-18, [1-11] 22-28, [1-12] 27-33, 36, [2-6] 24-30, [2-8] 43, [3-5] 14-20, [3-6] 23-27
 原田重之 [1-12] 74-80, [2-1] 90-104, [2-4] 42-65
 ハンス・グリム [2-10] 36-50, [2-11] 42-50, [3-10] 48-59, [3-11] 46-54, [3-12] 46-62
 平野威馬雄 [2-5] 68-72, [4-4] 12-14
 深尾須磨子 [3-8] 4-11

深田寿 [2-1] 105-112, [2-3] 56-63
 福池 [1-6] 11-12, 表4, [1-7] 表4
 福池立夫 [1-4] 21-22, [1-5] 表4, [4-5] 22-31
 藤森俊郎 [1-10] 32-33
 ブレイズ・サンドラル [1-11] 35-40
 ボール・ヴァレリ [3-2] 26-38
 堀田昇一 [1-10] 19-20, [2-1] 61-64, [3-5] 33-47, [3-7] 50-76, [3-8] 49-57, [3-9] 56-65, [3-10] 60-74
 本多長兵衛 [1-1] 19-20, 28, [1-3] 14-15, [1-4] 28-29

ま行

正木久雄 [1-7] 18-19
 増田太次郎 [3-5] 21-24, [4-1] 45-47
 松田解子 [1-2] 30-32, [1-5] 13-16
 松本千鶴 [2-4] 40-41
 マハトマ・ガンザー [3-10] 16-18
 水野明善 [2-5] 36-49, [2-6] 16-21
 宮崎讓 [3-3] 56-57, [3-6] 32-33, [3-9] 40-41, [3-10] 39-40, [4-1] 43, [4-2] 20-21
 無邪鬼生 [1-7] 16
 村川秀夫 [1-10] 84-86
 村野四郎 [3-8] 38-39, [3-12] 44-45
 村松正俊 [1-8] 2-5, [1-11] 2-5, [3-1] 4-6, [3-4] 6-13, [3-7] 4-7, [4-1] 4-8, [4-3] 2-6, [4-4] 2-4

40, [4-1] 42-45, [4-6] 32-33
 内山完造 [2-11] 38-39, [4-2] 14-15
 大木惇夫 [1-8] 39-46, [1-9] 46-57,
 [1-10] 21-28
 太田博夫 [1-10] 2-4
 大野正夫 [1-2] 26
 岡本 [1-12] 60, [4-6] 62
 岡本潤 [1-1] 21-22, [1-5] 23-24,
 [1-6] 16-18, [1-8] 20-25, [1-9]
 28-30, [1-10] 29-30, [1-11] 77-78,
 [1-12] 37-42, [2-1] 4-8, [2-2] 80,
 [2-3] 44-45, [2-5] 9-17, [2-6]
 4-8, [2-7] 8-15, [2-8] 40-41,
 [2-9] 25-27, [2-10] 4-5, [2-11]
 36-37, [3-1] 18-21, [3-2] 14,
 表 3, [3-3] 60-61, [3-4] 28-29,
 [3-5] 4-5, [3-6] 40, 45-48, [3-7]
 34-36, [3-8] 46-48, [3-9] 52-
 55, [3-10] 26-28, 38-39, [4-3]
 33-36, [4-4] 30-32, [4-5] 22-
 31, 32-35, [4-6] 9-14
 長田恒雄 [1-9] 34-36, [2-6] 31-33
 小野十三郎 [1-3] 13, [1-9] 37-39, [1-
 11] 17-21, [2-1] 66-67, [2-3] 14-
 19, [2-4] 12-16, [2-5] 50-58,
 [2-6] 22-23, [2-7] 50-51, [2-8]
 24-31, [2-10] 24-28, [2-11] 4-6,
 [2-12] 16-17, [3-2] 7-14, [3-3]
 45-52, [3-4] 19-23, [3-5] 25-32,
 [3-6] 28-29, [3-7] 21-29, [3-8]
 40-45, [3-9] 45-51, [3-10] 29-
 37, [3-11] 27-32, [4-1] 32-33,

[4-2] 9-13, [4-4] 15-21, [4-5]
 7-11, [4-6] 21-27

か行

金谷丁 [3-1] 22-24, [3-3] 53-55,
 [3-4] 26-27, [3-5] 50-51, [3-7]
 32-33, [3-10] 32-33, [3-11] 36-
 37, [4-1] 40-41, [4-4] 18-19,
 [4-6] 33-35
 金子光晴 [2-1] 40-41, [2-8] 46,
 [3-3] 52
 河西新吉 [2-11] 40-41
 過小人 [3-4] 30-31
 河原崎長十郎 [2-8] 42-43
 頑迷居士 [2-9] 60
 北川象一 [4-6] 28-31
 北川冬彦 [1-9] 64-65
 熊岡 [3-11] 76
 熊岡親雄 [2-10] 36-50, [2-11] 42-
 50,
 熊岡初弥 [3-3] 7-44, [3-4] 53-82,
 [3-5] 64-91, [3-6] 49-82, [3-10]
 48-59, [3-11] 46-54, [3-12] 46-
 62, [4-1] 48-64, [4-3] 31-32
 倉橋顕吉 [1-5] 20, [1-8] 26-28, [1-
 12] 43-44, [2-2] 25-36, 42, [2-3]
 29-43, [2-4] 25-36, [2-5] 66-67,
 [2-7] 16-20, [2-8] 4-6, [2-10]
 14-19, [2-12] 26-30, [3-2] 21,
 [3-3] 58-59, [3-6] 34-40, [3-8]
 31-37, [3-9] 38-44, [3-10] 39, [3-
 11] 41-45, [3-12] 12-16, [4-3]

26-30, [4-6] 55

ゲオルグ・バイドウコフ [1-8] 47-51, [1-9]
 58-63, [1-10] 34-46, [1-11] 41-
 50

小泉讓 [4-6] 35-38
 高祖保 [4-2] 16-18
 後藤俊 [1-4] 14-20
 後藤真行 [3-10] 42-43, [3-12] 41-
 43

さ行

齋藤武 [1-2] 1-2, [1-4] 30-32,
 [1-7] 1-3, [1-8] 52-54, [1-12]
 2-4
 佐川英三 [1-4] 26-27, [2-2] 22-24,
 [3-10] 24-25, [4-3] 24-25, [4-4]
 22-31
 サキ [1-3] 9-12
 桜井益世 [3-9] 29-35
 佐多蟬矢 [1-3] 9-12
 佐藤晃一 [3-1] 7-15
 佐藤信衛 [4-4] 28-29
 佐藤英麿 [2-2] 64-65
 佐藤吉熊 [1-3] 16-19, [1-6] 1-2
 塩谷二郎 [2-6] 36-37
 私設検閲係 [1-9] 27
 柴田鍊三郎 [1-12] 61-73, [2-2] 53-63,
 [3-2] 56-66
 島崎曙海 [2-7] 46-47, [3-2] 22-23,
 [3-5] 52-53, [3-12] 37
 島田健太郎 [4-3] 13-23, [4-4] 5-11, 25,
 [4-5] 39, 51-57, [4-6] 46-54

清水清 [2-7] 40
 ジャン・コクトウ [2-7] 52-73, [2-8] 47-
 68, [2-9] 32-51, [2-10] 51-60
 蕭紅 [1-5] 11-12
 ジョヴァンニ・パピニ
 [1-8] 39-46, [1-9] 46-57, [1-10]
 21-28
 鈴木幸夫 [3-4] 16-18, [3-6] 41-44,
 [3-11] 33-35
 関根弘 [1-8] 28-30, [2-3] 48-52,
 [2-5] 73-77, [2-8] 69-79, [3-4]
 47-52, [3-6] 30-31, [3-10] 42, 44-
 47, [3-12] 表 3, [4-3] 7-10, [4-5]
 40, [4-6] 2-8
 宗谷六郎 [2-4] 17-24, [2-5] 59-65,
 [2-6] 41-48, [2-7] 30-36, [2-8]
 32-39, [2-9] 17-24, [2-10] 29-
 35
 祖川千秋 [3-12] 38-40, [4-4] 26-
 28, [4-6] 38-41

た行

高島高 [1-10] 31-32
 高橋丈雄 [2-12] 18-25
 高山慶太郎 (→秋山清、局清) [1-9] 66-
 79, [2-1] 77-89, [2-3] 66-79
 田木繁 [2-6] 38-40, [2-8] 7-21,
 [2-12] 31-41, [3-1] 25-41, [3-2]
 67-82, [4-3] 37-40, [4-5] 36-39
 竹田 [2-11] 表 3, [3-4] 35
 竹田敏行 [1-6] 19-26, [1-8] 47-51,
 [1-9] 58-63, [1-10] 34-46, 67-

鳥羽 耕史 (とば・こうじ)

早稲田大学文学学術院教授。日本近代文学、戦後文化運動。
『運動体・安部公房』（一葉社、2007年）、『1950年代 「記録」の時代』（河出書房新社、2010年）、『安部公房 消しゴムで書く』（ミネルヴァ書房、2024年）。

村田 裕和 (むらた・ひろかず)

北海道教育大学旭川校・教授。日本近代文学。
『近代思想社と大正期ナショナリズムの時代』（双文社出版、2011年）、『革命芸術プロレタリア文化運動』（共編著、森話社、2019年）、『越境する革命——『吼えろ、中国！』と東アジアの左翼芸術運動』（共編著、森話社、2025年）。

尾崎名津子 (おぎき・なつこ)

立教大学文学部准教授。日本近現代文学。
『織田作之助論——〈大阪〉表象という戦略』（和泉書院、2016年）、『「言論統制」の近代を問いなおす——検閲が文学と出版にもたらしたもの』（共編著、花鳥社、2019年）、『サンリオ出版大全——教養・メルヘン・SF文庫』（共編著、慶應義塾大学出版会、2024年）。

加藤大生 (かとう・ひろき)

同志社大学文学部助教。日本近代文学。
「『戯作の系譜』学——花田清輝「スカラベ・サクレ」をめぐって」（『坂口安吾研究』第7号、2025年2月）、「歴史を爆砕し、裂開する戯曲——花田清輝「爆裂弾記」をめぐって」（『フェンスレス』第8号、2025年3月）。

『文化組織』執筆者索引

【凡例】

- ・執筆者・表紙作者の姓・名の五十音順に配列した。
- ・記載内容は以下のとおりである。
 - 執筆者名〔巻 - 号〕掲載ページ
- ・広告頁は省略した。
- ・翻訳文章については、原著者と翻訳者をそれぞれ立項した。
- ・無署名記事は編輯後記のみを立項した。

あ行	
ア・エス・ブウシュキン〔2-2〕 25-36,42 〔2-3〕 29-43〔2-4〕 25-36	浅野 莊 〔1-4〕 23-25
青木啓一 〔4-3〕 10-12	足立重 〔3-10〕 16-18,〔4-1〕 34-36
青柳優 〔3-7〕 8-11	阿部周治 〔1-3〕 20-22
赤木健介 〔2-7〕 48-49,〔2-10〕 70- 87,〔2-11〕 58-74,〔2-12〕 42-63, 〔3-1〕 42-60,〔3-2〕 39-55,〔3-3〕 62-79,〔3-5〕 48-49,〔3-7〕 12-20, 〔3-8〕 12-23,〔3-9〕 15-28,〔3-11〕 15-26,〔3-12〕 17-34,〔4-1〕 16- 31,〔4-2〕 18-19,〔4-5〕 12-21,22- 31,〔4-6〕 42-45	亜留中乱坊 (→乱坊) 〔1-7〕 19
秋本義勝 〔2-2〕 37-42,〔2-3〕 64-65, 〔2-4〕 66-79,〔2-7〕 43-45	池田克己 〔1-6〕 11-12,〔1-7〕 17,〔1- 11〕 29-34,〔1-12〕 45-50,〔2-3〕 53-55,〔2-5〕 78-79,〔2-9〕 30-31, 〔2-11〕 55-57,〔4-5〕 22-31
秋山清 (→高山慶太郎、局清)〔1-4〕 13	伊勢正義 〔2-8〕 表1,〔2-9〕 表1,〔2- 10〕 表1
麻上俊夫 〔3-2〕 26-38	伊東十三夫 〔2-1〕 65
	井上麟三 〔1-3〕 23-24,〔2-4〕 37-39
	内田巖 〔1-9〕 31-33,〔2-2〕 表1,19- 21,〔2-3〕 表1,〔2-4〕 表1,〔2-5〕 29-33,〔2-7〕 1,28-29,〔2-8〕 1, 〔3-2〕 表1,〔3-3〕 表1,〔3-4〕 表 1,14-15,〔3-7〕 30-31,〔3-11〕 38-